

	<p>ナンバー3の10月16日に関しましてはバケツ詰まりで、体重計が詰まっていたという件で、今回、その体重計に関しましては、実際に取り出したものは投入口横で2週間ほど掲示させていただきまして、本日、こちらの資料の横のほうに置かせてもらっております。</p> <p>最後、巡回及び定期点検で発見された不具合点に関しましては、10月22日と28日で、それぞれ輸送管の露出している部分の補修を行っております。</p> <p>パイプライン運転報告としましては以上ですけれども、定期点検で発見されたところで、今回、投入口番号ですと5019、高浜の8番の北側の投入口ですけれども、そこで啓発しております土とか石とか、かなりの量が投入されておりました。これに関しては、この場に置くのが危険でしたので、こういった協議会の場で啓発という形で置かせてもらっております。啓発チラシに関しましては、投入口に貼らせていただいております。</p> <p>パイプライン運転報告については以上になります。</p>
司会者	ありがとうございます。それでは山口さん。
利用者の会	おはようございます。利用者の会の山口です。今回は、目をつけたのが作業人数という観点から。ちょっとご説明をお願いしたいのは、ナンバー12の4人、それからナンバー23の4人、ナンバー15の4人、この3つが4人で処理しているのです。どんなことが起きたのか、簡単でいいですから説明をお願いしたい。12から、Vベルトの損傷？
芦屋市	<p>ナンバー12に関してはVベルトの交換という形で、4名で行かせていただいております。具体的に、こちらから2人で行け、4人で行けという指示はしておりませんので、彼らは、作業性を考えて4人で行っております。排出機弁のVベルトが損傷で動かなくなりましたので、新しいベルトに交換したというのを4人で作業を行っております。</p> <p>次が23番の緑町のスクリュウの部分。スクリュウの排出機弁に関しましては、投入されたごみをスクリュウで押し込んで輸送管のところに持って行くという形になるのですけれども、たまに送り込んだ先がちょっと詰まってしまうときがあるので、そういったのは複数的人数でやったりもしております。</p>
利用者の会	これは、その星印がついてないということは、利用者のごみの問題ではなくて、機械の問題というふうに考えていいのですか。
芦屋市	利用者のものでしたら星印とか書かせてもらっているのですけれども、こんなものが出てきたから来てくれという連絡は来ておりますので、そういったのがあったときに、こういう体重計とか、そういったのは啓発としてさせてもらっております。
利用者の会	15番。
芦屋市	15。
芦屋市	そうですね、これも排出機弁のごみかみ込み。ごみの取り除きなので、4人で作業したのだと思います。2人にしろとか4人にしろということは、こちらで指示はしておりませんので、彼らの判断として4人で作業した形になります。
芦屋市	あくまでも実際にこの労務費がかかっているというわけではなくて、委託費という

	のはもう決まっていますので、労務費として換算をするという便宜的なものになりますので、実際にこれに4人行ったという事実があって、それに時間を掛けたという形です。
利用者の会	だから、この労務費というのは、4を掛けてないというか、64分に例の単価を掛けているだけですよね。
芦屋市	そうですね、64掛ける。
芦屋市	そうですね、50円。
芦屋市	50円。
芦屋市	いや、4人掛けていますね。
利用者の会	掛けています。
芦屋市	4人掛ける64分掛ける50円ですね。
利用者の会	人数の掛けぐあいに関しては、もう、これは現場に任せると。
芦屋市	そうですね、はい。
利用者の会	そういうこと。分かりました。
司会者	ほかには。春木さん。
利用者の会	春木です。さっきの話につながるのかも分かんけど、弁関係がやっぱり何か非常にきつくなってきていると違うのかという気もせんでもないけど。例えば、この中の24番の作業内容の中に、弁体に衣類ごみかみ込みと書いているけど、衣類ごみというのは住民起因ではないの？
芦屋市	衣類ごみはすごく微妙なところなのです。衣類ごみは、芦屋市のハンドブックとしても、できるだけ「その他燃やすごみ」という、完全に線を引いた状態ではないので、そこを今後ワーキンググループとかで決めていこうかと。 今、再生資源、集団回収とか、衣類のリサイクルルートが止まっていることがあるので、そういったところをうまくやらないとあかんかなと思っております。
利用者の会	再生資源ごみもあるし、パイプライン以外の、可燃、その他可燃ごみ。
芦屋市	「その他燃やすごみ」ですね。
利用者の会	そういうものもあるで。
芦屋市	そうです。
利用者の会	というのは、これ、排出弁やと、弁類は、閉異常や開異常が起こる可能性というたら何があるの？
芦屋市	原因としては。
利用者の会	この中には、例えば8番なんかは、弁体に「ビニール」ごみかみ込みと書いている。
芦屋市	そうですね。

利用者の会	その開閉異常が起こる可能性。
芦屋市	原因としては、リミッター内にちゃんと弁が開閉しなかった。時間過ぎて、後から確認したら閉まっていたという部分と、物理的にごみがかみ込んだというのが主な原因になります。
利用者の会	かみ込む可能性として、普通、素人がふっと思い浮かべたら、こういう「布類」やったり、「ビニール」やったり、そういうものが「どうやってかみ込んで」という可能性はあるわね。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	そやから、こういうやつを見つけたら、現場の人にも言って、やっぱり、どういうものがかみ込んでいるのやというのをやっぱりアピールしてほしいなと思う。そやないと、いつまでたってもこれ減らへん。やっぱりこれ大事なことやしね。こんな衣類ごみを見つけたら、それはやっぱりアピールする必要があると思う。そやないと、これ、ただ単に、見つけてここへずっと書いているだけ。やっぱり書く以上は、何らかの原因、考えられる原因を出してきて、それを1つでも潰していくという、そういう活動を、そういうことをしていかなと減っていかなと思う。逆に言うたら、弁自体に傷が入ったりして、引っかかりやすくなっているのであれば、弁自体のあれもしなければいかんし。そういう引っかかりやすくなっていたら何回も起こるわね。例えば、さっき言うとした3回？3回起こっていますとか、そうやったら、これだけ起こっているのであれば、かみ込みごみもそんな異常はないと、それやったら弁自体も悪いのかなと、そういうふうにしてやっていかなと、いつまでたっても、これ、減っていかなと、ただ時間かけてこうやって集計しているだけになるから、ちょっとでも減る努力を何らかしてほしいなと思います。
芦屋市	芦屋市の藪田です。今の弁、僕もかみ込んでいる状況を見ていないから、ちょっと想像でなんですけど、これ横に動くのだよね。
芦屋市	はい。横に動きます。
芦屋市	筒に弁体が最初閉まっていて、ここへどんどんごみが入ってくるのやね。今回、ビニールとか布類ということなので、弁の上に「布とかビニール」があって、さあ排出しますよといったときに弁が「びゅっ」と開くのでしょけれど、布とかビニールはぺらぺらなんで、一緒に動いて、ここの隙間が大きくなってきているのかどうか分からないんですけど、ここへかみ込んで、過負荷か何かで止まるとかって、そんなことが起きているのかなと思った。布とかビニールというから、多分、一緒に開いていってかみ込んでいるのかなと思ったんですけど。それからいくと、布とかビニールって、何か袋に入れて捨てるほうが、弁が開いたときに残って落ちていきやすいのかな。
利用者の会	いやいや、想像して想定される原因を挙げて、潰せるものは潰していく必要がある。
芦屋市	ここの隙間が大きくなってきているのかも分からないですね。
利用者の会	そうそう。
芦屋市	だから、ちょっとしたものでもかみ込んでしまっ。

利用者の会	「紐」とかが引っかかって、しばらく完全に閉まらんと、所定の位置まで動かんと、かみ込んで、隙間か何かのところへということも考えられる。そやから、やっぱり発生している以上は。
芦屋市	この状況を見に行った人が「何で？」というところまで見ていけば、何か次の手が出てくる。
利用者の会	そうそう。それで、かみ込んだ状態をよく見てもらって、で、スパンというか、隙間が広くなるとか、設備的な問題はないかというのと、住民起因の問題がないかというのと、その辺をやっぱり考えられることを作業員の人にちゃんと言うてもらって。
芦屋市	そうですね。どこにかみ込んでいるかとか、その辺も調べたほうがいいかも分からない、今後ね。
利用者の会	そうそう。そやから、工場なんかやったら改善提案で、それやとか、ハット・ヒヤリ法とか、いろいろあるわけ。それを見つけたら、いや、これやって、あいつがこんなもんほかしたから、かみ込んだ可能性があるぞと、これをちゃんとしなさい、作業標準を見直せとか。そやから、そういうふうにして、やっぱり対策やっていかんと。
芦屋市	また現場の人に言っとこうか。かみ込んでいる状況を。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	いやいや、いいですわ。今の話ですけど、ここでAのとこの異常弁とありますね。これに関しては、もう5分だけになっているというのは、これはもう止まると、もう一遍再起動して何回か動かしたら、それで、もうちゃんと。これは中央でやっているだけで、現場に行っているわけでも何でもないのでしょうか。
芦屋市	これはモニター確認だけです。
利用者の会	そこで引っかかっているのは、恐らくそれは、今、藪田課長のおっしゃっていた、そのことは分らないのです、Aの異常に関しては。
芦屋市	A?
芦屋市	レベルA、だからモニターの。
利用者の会	レベルAに関してはね。どう言うのかな、このコントロールセンターで異常が発生しているから、もう一遍、弁のこれを直そうと。
芦屋市	ああ、ごめんなさい、僕言っているのは、弁に「衣類ごみ」のかみ込みとか、「ビニール」ごみかみ込みの。
利用者の会	衣類ごみ。
芦屋市	Bですね。
芦屋市	この現場に行って何か作業している、弁のかみ込み。
利用者の会	それで、私、まず、ここのAの問題なのですが、これも何回か動かしているって、これ、どう言うのかな、事故と言えるのかどうか、これは構造上の欠陥というか。例えば、異常が出たら、もう一回、1回、2回、自動で動くようなシステムに組んどきゃ、もう、これ、ほとんどこの問題、解決しとるわけです。だから、これ異

	<p>常なんか異常でないのか。</p> <p>それから、もう一つは、弁が異常を起こしているのは何なんやというたら、恐らく給脂の問題なのか、その今おっしゃっているの、何か負荷がかかって「かちゃっと」止まったと。もう一遍戻したら行っただと。ほんなら、その弁とその隙間の間の、今、課長のおっしゃっていた構造上の問題なんか。それやったら、そこを何か改善する方法があるのではないかとか、そういう見方をせんと、この問題点、いつまでも、これ書いてあるけども、そやけど、減らへんね。ほんで、いや、これもう1回、2回動かしたらすぐ直る。そやから、恐らく、我々ここで話をしているけども、現場の方は、ああ、起きたわ、動かん、ああ、動いた、ほんだらもう。だから、ここには書いてあるけども、事故という意識はほとんどないと僕は思うのですね。</p>
利用者の会	恐らく、そうやろうね。そやけどね、だから。
利用者の会	<p>だから、そこは、ここに書くこと自体、ちょっとどうなんかな。そやから、それをどう。それとも、それ自体をどうやったら減るかという考えにしないと、これ、いつも同じことが書いてあって、同じやと。</p> <p>例えば、春木さんがおっしゃるように、工場で作ったら、これ見ていたら改善命令出ますわ。改善命令をどうするのというたら、恐らく、その隙間のところにゴムの何かシートみたいな貼るとか、何かそういう構造の改善命令が出るけど、改善命令って、誰も改善もしなかつたらそのままやと。今、課長でさえ、こういう構造と違うかというようなことであれば、もう、一度、それこそ図面か写真か何かで見せてもらって、どうなっているやと。どういう構造で、1回、これは給脂で直るのか、それとも、その構造なんか、一体何なんやということを詰めないといけなと思うのです。</p> <p>今、そのかみ込みに関しては、おっしゃるとおりです。今、僕、そのAに関してはそういうふうに思います。</p> <p>そやから、ここは上げるべきなんか、上げないのなら、もうちょっと改善する方法を、ずっとここで話ししているだけで何も進まないの、どうしたらこれは改善できるのやという方向をしないと、書いてあるだけでは僕は意味ないなと、こう思いますけど。</p>
利用者の会	<p>今、工場という話が出たけど、やっぱり、その設備の機能、構造、原理、これをよく知った上で、これらの照合をやって。例えば、極端な話、さっきも言ったけど、藪田さんも言ったけど、引っかけができるようになっていると。ほんだら、Aの場合には、通報で開閉したらぶっと取れて元に復帰したと、これがほとんどやと思います、引っかけるとしたら。そやけど、こういうことを書いている、書くことによって、3回も連続しとると、5回も連続しとると、10回も連続してきたとなったら、やっぱり、この機械、スクリュウそのものが、そのものの構造が、さっきも野村さんも言ったように、欠陥違うかというようなこと。</p>
芦屋市	<p>これ、多分システム的な欠陥というたら欠陥かも分からないですけど、普通のものやったら、2回、3回は自動でやると。ただ、3回、4回、やっぱり何回も出るのであれば初めて警報が出るとか、そういうふうなシステム組んでいるのが多いと違うかなとは思いますが。</p>
利用者の会	例えば工場なんかやと。

芦屋市	これがなっていないから、1回のたびに出る。
利用者の会	1回やって、1回で止まると。
利用者の会	で、ないのでしょ？前、破碎機の例挙げて、駄目だったらもう一回動かすという、どうしたらというね。
芦屋市	うん、破碎機はそうです、逆回転して、もう一回回る。それを何回かやっても、だめだったら初めて警報を発報するとかになっているので。
利用者の会	そやけど、そのときに、引っかかったときに、要するに、リミットを立ててなかったらもう一回動かすという操作が、操作できるのでしょうか？
芦屋市	これにはなっていないのかなと。
利用者の会	それを大分前に私は言ったのですよね。その後、調べていただいたかどうか分かりませんが、多分なっていないのですよね。
芦屋市	なっていないからこれだけ出るのでしょうかね。
利用者の会	いやいや、それ私も非常に問題なのは、ここで話ししていると、浅田さんがそれ提案されているのですよ。私もそれ、ああ、これそうやと思っているのです。 恐らくシーケンスの中のその回数が、1回出たら今度は3回やると、もうそれを2回とか3回を10秒ごとに繰り返すと、繰り返してだめだったら、そこで赤の信号出すと、そういうふうにシーケンス組み直したらいいわけです。それが、それには費用が100万も200万も掛かるから、それはしないと言うのか、何もそのアクションが起きてないわけです、その後が。だから、それは非常に、その問題によって、恐らく現場はその手間も減りますし、それから、我々もここにクレーム載ってくるのが減るわけですし、皆さん、みんながそれだけのメリットはあると思うので。そら1,000万掛かるっていうたらどうしよかと考えるとあかんかもしれんけど、そういうレベルのこの話をしないと、または、それを市のほうでアクションを起こしていただかないと、これ何ぼ言うても、これ意味ないと思いますよ、進めてもらわないと。
利用者の会	1人1日来たらできますから、電気屋さん、大体1日8万円とか要りますから、交通費含めても15万もあればできます。それぐらいのレベルのものをつける。
利用者の会	そう。そやけど、ここで、一方では、やっぱり住民起因のやつはきっちりやってほしいけど、住民に直しなさいという。
利用者の会	これ、要するに、昼間、人がいるときはいいけども、無人で定時運転しているときに止まったら、ほかのやつが動かなくなるのでしょうか、これ。そっちが問題だと思うので、定時のときに、なるべくならないように、その確率を減らすためには、ソフトを若干変えてもらったほうがいいのかなと思いますけど。
利用者の会	それと、この排出弁異常。ほとんど排出弁異常起こってないところもある、全く排出弁異常が起こってないところも。
芦屋市	あるでしょうね、多分。
利用者の会	それ何で？
利用者の会	ほかのとはあるでしょうね。

利用者の会	ただ、これ。
利用者の会	これ、いや、考えられるとこ。
芦屋市	その排出弁のその改善のやつに関しては、リトライのその機構というのはどのぐらいの値段するのかというの、ちょっと1回検討します。
利用者の会	そうやね。
芦屋市	定時運転に関しましては、こういうのももちろん止まるんですけど、それはジャンパーして次のとこに行きますので。
利用者の会	そうですか。
芦屋市	はい。ただ、その当該地域というのは、もう一回、出勤してから運転しなければあかんというのがありますけど。
利用者の会	もし起こってないところがあって、それに変わらん頻度で起こってないところもあるとして考えられたら。やっぱりこれを繰り返す頻度が多いから、だんだん運転中で、ちょっとあれになってきて、それで引っかけが頻繁になってきたというのも考えられるし。やっぱり設備的に対応するとともに、住民にもやっぱりそういうことを注意しなさいということを書いてほしいです。
芦屋市	はい。
司会者	ちょっと今日、議題が多いので、足早にお願いします。
利用者の会	はい。
司会者	それでは、議題2、浜風町・新浜町のパイプライン閉管についてということで、資料2、林から説明させていただきます。
芦屋市	<p>資料2といたしまして、お手元に資料があると思うんですけど、前のスクリーンにもカラーで出しています、パイプラインの運転停止についてということで。</p> <p>まず、地域といたしましては、赤い部分の新浜町と、黄色の部分の浜風町の一部地域になります。期間については、それぞれ、赤いところの新浜町に関しては91日間、今回、停止しました。初めは9月14日月曜日に運転停止。今月、12月14日月曜日、仮復旧。12月17日木曜日、復旧地域になりました。この時点で車収集は終了しております。それぞれ3日前には利用者にメールをさせてもらっております。</p> <p>続いて、浜風町につきましては、停止期間が35日間で、停止が9月21日月曜日。仮復旧が10月26日月曜日。10月28日水曜日に復旧地域になっております。この時点で車収集は終了しております。</p> <p>今回、概要としましては、主な復旧作業は、堆積ごみの除去。今回、今までなかった、そういう堆積ごみの除去に伴う道路掘削。点検口や投入口からかなり離れたところに閉塞が確認されましたので、道路を掘削しまして、輸送管を露出させまして、そこに洗浄作業の開口部を開けまして復旧作業を行っております。今回発生した費用といたしましては、洗浄車等によるごみの堆積除去では、約500万かかっております。作業日数としては11日。臨時の車収集の費用</p>

	<p>としましては約300万円です。期間といたしましては、9月16日から12月17日。これは浜風町、新浜町含んだものになりまして、79日間。</p> <p>最後に3番目、先ほどお話しさせていただきました掘削に伴う費用は約90万円。これ、また最後、精算等ありまして、ちょっと前後する場合がございます。</p> <p>最後に、今回の停止に関して考えられる原因としましては、輸送管内ですかね、新浜町、浜風町、それぞれ複数の箇所でごみの堆積が確認されました。堆積された箇所のごみを確認しましたら、全てが投入不可のごみではありませんでしたが、投入不可のごみも何個か確認されております。これについては利用者の会に報告させてもらっております。</p> <p>また、老朽化に伴って輸送管の穴あきも発生していることも考えられます。穴あき状況に関しましては、ワーキンググループでどこに穴が開いているのかというのは全て報告させてもらっておりますので、今のところ、仮復旧等全て行っております。</p> <p>主に、どこに堆積ごみが多かったというのが、この赤い部分が多かったと。実際、その写真としましては、こういった形で輸送管内にごみが輸送管に固着しているような状態が、新浜町のところですかね、左上の写真とか、右上、その下の写真が、輸送管にごみが堆積しているような状態で。左下の浜風町に関しましては、もう1か所にごみが、ちょうど合流管の部分ですね、がばっと詰まっているようなことが起きておりました。</p> <p>そのごみを出してみると、浜風町に関しましては、全てのごみを取り出しているわけではないのですが、ゲームのコントローラーとか、ペットボトル、ガスボンベ、雑誌、お皿、あと、右下は衣類関係がありました。</p> <p>新浜町に関しましては、こちらも左下のほうから、目覚まし時計とか電池、金のチェーン、USBメモリ、瓶。あと、雑誌、植木鉢、かばんですか、あとTシャツ、タオル等ありました。これはラヴェールの敷地内を見たときは、浴衣みたいなのと、ペットボトル、ビールの缶、雑誌等がありました。</p> <p>ここにはないのですが、作業している方にいろいろお話を聞くと、土とかも、ビニールに入ったのが多く見られたというのは聞いております。作業の効率もあつたので、バキュームで吸ったものはここには表示できてないのですけど。</p> <p>今後に関しましては、今週木曜日に新浜町は復旧しておりますので、復旧後のチラシを、来週以降、新浜町の全投入口に掲示させてもらおうと思っております。また、啓発チラシに関しましては、利用者の会にメールをさせてもらおうと予定しております。議題2に関しましては以上になります。</p>
司会者	<p>議題2に関しまして、何かある方いらっしゃいますか。これに関しましては、ワーキンググループでもある程度説明させていただきまして、一応、最終版という形になります。</p>
利用者の会	<p>時間あれで、どうも言いたくなってしまって。ともかく、こういうやつ、今後、代替案を検討する上においては、やっぱり非常に重要なことやと思うのね。そやから、ともかく、こういうことは住民にきっちり守らせるということを厳しくやってほしいですね。そやから、ともかく、こういうのが出てきたら、何か容器に入れて置いとくとか、それを厳しくやってほしいと思います。でないと、利便性を追求した、こういう代替</p>

	案だけで明確にできんようになる。よろしくお願いします。
芦屋市	今回、復旧作業以外にも、こういう土とかは、皆さんにお見せするようにはしまして、全てがちょっと洗浄のごみなので、かなり臭気とかもありますので、そこ、ワーキンググループとかでお話しさせてもらいたいなと思っております。
利用者の会	ここにいる人は皆。
芦屋市	そうです、ここにいる方は。
利用者の会	皆、正しい人やから。やる人はもうあれやから、そういうのはよく考えんといかんのよ。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	最近あれですか、ここの施設に小学校とか、小学生とかその辺の見学会をされているのですか。
芦屋市	毎年しているのですが、コロナの関係で今年はないです。
芦屋市	ユーチューブでやっています。
芦屋市	先生がこっちに撮影しに来て、それで授業をされているみたいです。
利用者の会	こういう説明なんかはされるの？
芦屋市	していますね、はい。
利用者の会	ここですか。
芦屋市	実際来られたときはしています。ユーチューブの中にはありませんけど。
利用者の会	子供時代から、こういうのを捨てたら駄目よということを知ってもらおうということが大事だと違うかなということだと思います。
利用者の会	まあ厳しく。
芦屋市	はい。
司会者	それでは議題3、輸送管補修工事の状況についてということで、資料3、中から説明します。
芦屋市	<p>芦屋市環境施設課の中です。よろしくお願いします。今年度の輸送管補修工事の状況についてご説明させていただきます。以下、パイプライン工事とさせていただきます。</p> <p>1、施工状況についてですけど、本年度の工事について、ある程度の概要を説明させていただきます。</p> <p>こちら、ナンバー1に関しましては、輸送管約25メートルの新しい管と古い管の入替え工事となっております。ナンバー2に関しましては、古い管を残したまま新しい輸送管を布設して、ルート替えとなる切替え工事となっております。ナンバー3に関しましては、先ほど林からありました堆積物除去作業に必要であった掘削工事となっております。</p> <p>それぞれ、ナンバー1、ナンバー2、ナンバー3の現在の状況ですけども、ナンバ</p>

ー1に関しましては、輸送管の取替え工事を完了しております。現在、仮復旧中でございます。それに伴う交通規制は行っておりません。今後の予定ですが、パイプライン工事の支障となっておりましたガス管の復旧工事を12月に行っております。水道に関しましては復旧完了しております。その後、来年1月から、こちらの構造物のコンクリート、ブロック等、アスファルト舗装の復旧を予定しております。それでナンバー1に関しましては完工となっております。

続きまして、ナンバー2に関しましては、こちら、工事中に不明管が発見されたので、輸送管布設が未着工となっております。現在、その掘削に伴っての仮復旧で終わっております。こちらの工事の対しての交通規制はただいま行っておりません。その不明管に伴っての工事再開のめどは4月以降の見込みとなっております。

ナンバー3に関しましては、仮復旧を行い、交通規制も解除。来年1月にナンバー2の本復旧と併せて舗装の復旧を行い、完工の予定でございます。

それぞれの現状につきましては、ナンバー1、ナンバー2、ナンバー3と、現状の写真を載せさせていただいております。

次に2、ナンバー2の不明管について。先ほど、ナンバー2で不明管が出てきたということですが、こちらの図面を参考いただきたいと思っております。こちら、左側が北、右側が南側の浜風小学校で、こちら、下部分が西側のみどり地域センターです。東側の民地と西側のみどり地域センターの間の歩道内を掘削しましたところ、こういったコンクリート管が発見されました。コンクリート管に関しましては、外径700ミリ、コンクリート基礎が180度巻で、その基礎が、幅800、厚みが500でした。不明管が輸送管の布設予定の直下を、同延長で並走しているため、工事続行ができず、今現在、関係機関への調整、撤去工法の検討のため、一時中断しております。現在、その掘削箇所は埋め戻し、仮復旧を行って、通行止めを解除しております。不明管となっていたのですが、その後、芦屋市上下水道部の雨水管、現在、死管ですが、ということが判明いたしました。

断面としましては、こちら、赤での表記が布設をしようとした輸送管の断面になっております。その真下にグリーンで表記の雨水管が発見されたという状況です。雨水管の端部というのが、このA、B開口部からの目視確認になります。こちら、右側の写真が端部の閉塞確認ができております。逆にAからのぞき込んだ北側に関しては、若干見にくいのですが、土砂等での閉塞が確認できております。その土砂の閉塞ということで雨水管の延長というのが確認できておりません。

雨水管については以上となります。それに伴いまして、3の今後の工事についてですが、ナンバー2のパイプライン工事は現在、一時中断をさせていただいております。ナンバー1、ナンバー3に関しては、本復旧を今年度中に開始いたします。ナンバー2のパイプライン工事、雨水管の撤去方法や工事発注方法等について、環境施設課と下水道課で、今後、調整を行っていく予定でございます。そのナンバー2の工事の再開ですが、来年度4月以降を見込んでおります。

4、工事に伴うパイプライン運転停止についてですが、このナンバー2の工事中

	断に伴いましては運転への影響はございません。しかしながら、ナンバー2の工事再開後には、古い管と新しい管の接続替えということで、2週間程度の運転停止を予定しております。私、中から、補修工事の状況については以上になります。
司会者	ありがとうございます。これについて何かある方いらっしゃいますか。 これもワーキンググループである程度説明させてもらったものでありますし、もともと1月下旬に、この古い管から新しい管へのルート替えということで、2週間ほど止まるということ、新浜町の方には説明させていただいております。ただ、それも工事の中止に伴いましてなくなりました。4月以降、また2週間、どこかのタイミングで、切替えのときに止まる形になります。春木さん。
利用者の会	すみません、どうしても。 もうご存じだと思うけど、千葉の幕張、向こうも輸送管穴あきで、もうルート変更しなければならなくて、2年ぐらいかかりますよということなのですけども。そんな中で、そこは、パッカー車による臨時収集は週2回。住民の自治連やったか、多いところは増やしてくれという要望もあったけど、他地区が週に2回なんてできませんと突っぱねたのです。そやから、やっぱりその辺も含めて、ここ代替案の検討いうのに向けて、その辺もよう考えてほしいと思います。以上です。
利用者の会	ちょっといいですか。
司会者	はい。
利用者の会	確認ですけど、4月以降という話なのですけども、工事ですよ。ということは、4月までは現状の状態でパイプラインが使えると。
芦屋市	はい。
利用者の会	4月以降って、何で4月以降かって、私の単なる予想というか、それはあそこを埋めないかんですよ、当然、この雨水管、コンクリートの管を。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	そのための費用が今ないと。
芦屋市	はい。
利用者の会	だから、きちっと予算を取って、下水道課の予算かもしれない、それで埋めた後に工事をするというのやから4月以降になると。
芦屋市	そうですね、ほぼ合っていますね、はい。
利用者の会	だから、また具体的な日にちは決められないのだと。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	ルート変更はしないということですか。
芦屋市	その雨水管が発見されたことよってのルート替えですか。このルートというのが、他の埋設物の影響もありまして、ここにしか入らないというものです。

利用者の会	入らない。
芦屋市	ですので、ちょっと雨水管をどうにかしなきゃいけないというところで、今、下水道課と調整中でございます。
芦屋市	今、ちょっと下水道課だけじゃなく、財政とか、契約課とも含めて、いろんなところで縦断的に打合せをしております。基本的には4月以降なのですけども、その4月以降にならずとも、早くできる方法を、今、模索していますので、もしかしたら何かしらの裏技があるかもしれないので、それを、今、一生懸命、探しているところです。基本的には、でも、4月以降になるとは思いますけども、もうちょっと前倒しで早くできる可能性もあります。
司会者	それでは、議題4、ワーキンググループの取組についてということで、資料4、藪田から説明させていただきます。
芦屋市	芦屋市の藪田です。議題4になります。資料4です。ワーキンググループの取組についてという資料です。 ワーキンググループ、ほぼ毎月やっておりまして、最近の、ここにあります8月19日以降、代替案の検討に着手を始めましたので、ここで一旦、ご報告という形で挙げさせてもらっております。 この資料では、1番、(1)として、8月19日水曜日から、毎月のワーキンググループの話合った議題を挙げております。代替案の検討だけでなく、日頃のパイプラインの停止についてでありますとか、CO2の排出量削減とか、よく問題になっています鍵の問題、こういうのを話し合いながら代替案の検討をスタートさせております。
司会者	それで、先日、12月16日、「SmaGo」という表参道で取り組まれているスマートごみ箱というのを、山口委員長が視察に行ってきたということですので、これも併せて紹介できたらなと思っております。添付資料として次につけております。山口さん、これの説明をお願いしていいですか。
利用者の会	資料はこうやってカラーで載せていただいてありがとうございます。ただ、このメンバー、こないだのワーキンググループと。
芦屋市	一緒ですね。
利用者の会	あまり説明することないのですけど。あの中で出たのは、業者さんと呼んだらいいのじゃないかと。そのときに、事前にきちっと質問をまとめて事前に送ったほうが相手も対応しやすいだろうということで、今、現在は、大田さんから早速来ましたので、それはまとめて、今日でもこのデータを管理している「SmaGo」のところにに入れて、みんなが見られるようにしようと思っておりますので、皆さん方もいろんな。私も質問がいっぱいあります。ですから、その辺をそこに載せていって、藪田さんが連絡取られるときに、それを送って、データにしたほうが相手さんも対応しやすいかなということです。 また、市川のQRコードのシステムも興味があって、これも情報を。私がコンタクトを取るよりも芦屋市がコンタクト取られたほうが説得力はあると思うので、その辺も含めて今後されたらどうかと。 大きな流れとしては、やっと、あのごみ箱というか、そういうものに焦点が当たり

	<p>始めたのです。1つは、環境省が小泉大臣になってからかなり力を入れて、こないだの柳川の袋、何ていう名前でしたかね、「燃やすしかないごみ袋」、何かありますよね。</p>
芦屋市	<p>そうですね。</p>
利用者の会	<p>あれで小泉さんも感動して、柳川の市長と一緒に頑張っていこうという話がありますし、非接触型のごみ回収ということを経済省として取り組もうということ決まっています。いろんなことが、ごみに関して、やはりコロナ問題をきっかけとして動き始めたなと思っていますので、私たちの代替案に関しても、その辺の情報を参考にしながら、より芦屋に適応するものを考えていきたいことと、今、思っています。</p> <p>ぜひとも皆さん方も、まず「SmaGo」に関する質問を明確にして。結局、この問題、質問することによってより明確になるし、問題点もそこであぶり出されると思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。</p>
芦屋市	<p>はい。</p>
利用者の会	<p>「SmaGo」の動画がユーチューブに上がっているのです。昨日、おとといかな？ ちょっとこの「SmaGo」の関係ずっと見たら出てきましたので、紹介させていただきます。</p> <p>フジテレビ系のFNNプライムオンラインに、10月8日にアップされているみたいで、開けてごみを出すところまで動画ありますので、一遍見ていただいたらよく分かります。</p> <p>これ単純に言うと、駅に置いてあるごみ箱ありますよね、あんなような感じで。ごみ袋を入れて、それで上から投入する。で、センサーがついていて、ある程度ごみがたまると、上からその帽子みたいなやつがずっと降りてきて圧縮するという、そんな形になっているのですけども。</p>
利用者の会	<p>上から圧縮する？</p>
利用者の会	<p>そうそう。だから動力は相当やっぱり要るみたい。で、その家庭用に合うのかどうかというのは、やっぱり電力の関係とか、そんな感じで検討する必要があると思う。一遍見ていただいたら。</p>
利用者の会	<p>いや、これ、やっというはほしいですね、山口さん。</p>
利用者の会	<p>著作権が。</p>
利用者の会	<p>いや、動力は、恐らくあれ、上にソーラーパネルが載っていて、バッテリーがあって、だから、そこで完結して、電気の線はなしでいけると。</p>
芦屋市	<p>両方のタイプがあるみたいです。</p>
利用者の会	<p>いや、あるし、その電線を引っ張ってきてやるタイプもあると。</p>
芦屋市	<p>あるみたいですね。</p>
利用者の会	<p>ええ。何か圧縮は、私はアメリカのメーカーのものなのか、見たときには、何かチーン駆動で上がる、「ひゅっ」と簡単に、小さいモーターがついて、そんな感じの</p>

	非常にシンプルな構造のような感じがしましたけど。
芦屋市	あんまりめちゃくちゃ圧縮すると、次、ごみ出せないですもんね。5倍か6倍ぐらい圧縮とか書いてあったで、めちゃくちゃ何トンも力かけてもうたら、次、出ないですもんね。
利用者の会	いやいや、そんなことをしたらごみ箱が壊れる。
利用者の会	いや、だから、それを。
利用者の会	それを3倍がいいのか、5倍がいいのかは、実際に持ってきて、皆さんがごみ入れて、実証機で調べるということが必要になるね。
芦屋市	ごみ質によって、そこが変わってくるのですよ。
利用者の会	変わってきますからね。芦屋市のごみは。
芦屋市	そうすると、ほんまにボンベとか入れられたら、ほんま終わりですね
利用者の会	そらそう。
芦屋市	圧縮した瞬間に。
利用者の会	そうそう。
利用者の会	どれぐらい力が。
利用者の会	そやから、ガスボンベが残っている状態で圧縮されたとして、今出た圧縮力にもよるけど、パンクせんと、ぐっと押されて、缶内の圧力がまた上がった状態で収集車に持っていかれたらね。
利用者の会	みんな言っているボンベは、そんなもん物すごい、もっと圧力がなかったら、「くしゃっ」とならないから、それによって多少ガスが漏れたとしても、だから、火の気がなかったら別にそれはね。ただ、その一番心配なのが、ボンベで頭のところを押して、ガスが充満して、たばこでドンみたいな。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	はい、その「SmaGo」一発アウト、はい、もうスクラップですよと、こうなるでしょうからね。そこら辺が、それをどういうふうにするのというようなことが。
利用者の会	<p>そやから、私はどうしても、やっぱり過去のあれがいまだにずっとあるけど、やっぱり、こいのは、やるときに、例えば、今回のこれで、みんなが知恵集めて試作品を作って、ほんだら、藪田課長が議会にも行って報告して、市長にも言う。ほんだら、市長は高らかに、環境に優しい、日本一すばらしい試作品を作って、芦屋浜の一部地域に試作品を設置しましたと。ほんだら、新聞などがあちこちから見つけてきて、これニュースになって、ぱっと、ほんなら芦屋は日本一すばらしいで言うて、こうして。ほんだら、例えば、1週間も10日もせんうちに、今の話やないけど、そういうものがほかされて急遽中止となったら、また新聞に発表されると。</p> <p>ホームページなんかでも取り上げられたら、水銀で、日本一、初めて環境異常起こしたと、あんなのも他都市では即載ることになるからね。そやから、もしそう</p>

	<p>なった場合、ほんだら、今後、代替案検討していく上において、物すごく足かせになっていきますから。そやから、やっぱり十分よく検討した上でというのと。やっぱり一方では住民起因トラブル、ガスボンベやあんなもんほかしたるやつが、やっぱりそれを徹底的にやると。住民サービスやと言って、もうそれ起こしたら、二、三日は収集車で収集しない。ほんで、また収集開始したとしても、週2回と。住民が非常に不便を感じるようにいうのを、1つ大事なことや思うので。どうしても言いたくて、ちょっと言わしてもらいました。</p> <p>何も反対していると違います。私もやっぱり日本一利便性のいいやつを、一番初めに、山中市長にも面談して言うたけど、日本一利便性のいいあれを開発してくれ言ったけど、賛成は賛成なので、よろしくお願いします。</p>
利用者の会	「SmaGo」の動画は調べて。
利用者の会	そうですね、あれ。
利用者の会	本当は著作権があって、スマホに上げられないのですが、だけど、やってみます。やってみます。我々のメガのほうに上げてみます。
利用者の会	すごい興味あるな。
利用者の会	はい、興味あります。ほんで、あと、質問だけ。
利用者の会	メールでみんなに、どこへアクセスしたら、「ぴゅっ」と流しといてもらったら、そこでクリックしたら。
利用者の会	それ、ちょっと。
利用者の会	分かりました。
利用者の会	すみません。
利用者の会	検索できるわ。私らパソコンで。
利用者の会	誰か見つけた人、みんなにメール流しといて。
利用者の会	検索して私は。
利用者の会	ああいうの「SmaGo」で検索したら出てくるかも分らんよね。
利用者の会	以上でございます。
司会者	それでは議題5です。令和2年度ごみパイプライン協議会まとめ(案)ということで、資料5、山口さんから説明していただきます。
利用者の会	資料5と書いているやつを見てほしいのですが、これは何かといいますと、実は、この議事録というのを全部チェックして、修正するものは修正して、最終的に藪田さんにチェックしてもらっています。その中で、「ある事」がどういう話合いをしたか調べるときに、30枚ぐらい、多いときは40枚ぐらいの議事録ありますので、むちゃくちゃ大変なのです、それを探るのは。いつ、それが話されたかも分からないし、その内容を一々検討していたら涙が出るような努力が要りますので、何とかしたいというのが1つの問題意識です。それと同時に、同じことを何回も話し、以前話したのに、またぶり返して話すとか、そういうだぶりの問題もありまして、一

	<p>応議事録というものでどんなことを話したのか、どういう検討をして、どういう実行をしているのかを確認できるようなものがあると、年度別に。ああ、この年度はこの協議会でこういうことを話して、こういう結論が出て、こうなっているというのを一目で分かるようにしたい。それがあると、一々議事録を見なくても、取りあえずはこれをぱっと見て、こんな問題があって、こんなふうになっているのだなというのがすぐ分かるということで、これは6月か8月の議事録だったと思うのですが、それを見て、その中で話し合ったものを私どもでピックアップして、それで、現在こういう対応をしていて、今後はこういうことをしなければならないと。これに、最後にTODOで確認と検討がありますけど、検討はしたと。じゃあ、どういうふうに行われているのかを確認する。もう一つは、検討もしてないので、今後、検討しなきゃいけないということで、確認と検討を入れているのですが。こういう形で議事録をまとめていって、誰もが、私たちこのメンバーが、すぐに、ああ、この問題はこういうふうに出て、どうするのだということが分かるような形にしたいなということで、一応作ってみました。</p> <p>これ作るだけでも実は大変なのです。1週間ぐらいかかったのです。一個一個文章を、あの議事録、本当に6回ぐらい読んで、切り取ってやったのですが。私の主観も多少は入っていますけども。こういう形で最終的には藪田さんと調整図って、こういうことをきちっと決めたところを載せて、みんながどうしているのか。それから、同じことを何回も話す時間の無駄ですので、そういうことはきちっとここに載せて、こういうことで結論はここだなということを、皆さん方に確認していただけたらということで。</p> <p>一応、項目としては、パイプライン施設の全体の計画について、パイプラインのローカルのトラブル、センターのトラブル、パイプライン施設関連のデータを中心にいろいろ考えたいこと、データに関する。それから、パイプラインの利用者の啓発・啓蒙、そしてその他と。人事異動があったら、ここへ人事異動と書いていますけども。という項目でまとめていきたいなと思っていますので、もし皆さん方で、ここで、これはこうじゃないかというのがあると思いますけど、それは言うただければ、最終的には訂正してやっていきたいと思っています。</p> <p>ですから、今日話したことも、実は過去に話したこともかもしれないですけど。</p>
利用者の会	話したこと。
利用者の会	<p>ですから、その辺調整しながらやっっていこうと思っています。いかがでしょうか、こういう形でもって。</p> <p>皆さん方に必ず出して、変更があればこうだよという変更をしていただくということで今後は進めたいと思います。これさえあれば、すぐに、いつ、今年どんなことを話したかすぐ分かるということだと思います。内容はちょっと詰めていきたいところは、正確にしたいと思います。以上でございます。</p>
司会者	<p>ありがとうございます。それでは議題6、パイプライン利用者起因トラブル「ゼロ」化への包括対策案の作成、資料6ということで、山口さんから説明していただきます。</p>
利用者の会	<p>資料6はなぜ作ったかといいますと、一生懸命パンフレットとか冊子を作って、配ったとたんに体重計が捨てられて、それで私はショックを受けまして。</p>

利用者の会	ショックや。
利用者の会	<p>ええ。何とかせないかんと。</p> <p>そしたら、一応、考え方としてはあるのです。今、GoToトラベルが問題になっています。私もGoToトラベルを実は利用して東京に行きましたので、半分感謝はしているのですが。非常に高いとこへ泊まっても補助が50%出ますので非常に助かったのですが、問題があったのです、GoToトラベル。どういうことかという、GoToトラベルをした後に、いろんな状況が出てきたときに、A案、B案、C案、D案とかないのですよ。さあ、どうしようと、みんなでぎゃあぎゃあ言って、12月から1月まで結局やめた。ああいう非常にみっともないことをしたくない。ですから、そういうときのものはちゃんと考え方としてはあるのです。それは、全ての対策を事前に話し合っとく。状況が変わったら、じゃあ、今回はこのBを持ってこうとか、Cを使おうとか、もう事前に全部考えとかなきゃいけないというのが基本なのです。これがないと、その都度、さあ、どうしよう、さあ、どうしようという形になりますので。</p> <p>今回、これ、私のほうで、過去、今やっていること。例えば、投入口にポスターを市のほうで貼ってもらっています。現物展示もしてもらっています。ホームページでも載せていますし、利用者の会でその都度報告をしていますし、全戸配付のパンフレット、または発生地域へのチラシ配布もしております。こういうことを、今、対策はしているのですが、もう少し広げて、可能性があるかどうかは別として、実現性があるかどうかは別として。例えば、私が考えた中では、「あしやトライあんぐる」というのが、今、あります。チャンネルは忘れただけ。</p>
利用者の会	J:COM。
利用者の会	<p>J:COMだったですか。林さんが以前出られて、水銀のときに。あれの新しいバージョンで、こんなものを捨てたらこうなりますとか、そういうものを1つ、15分しかないですけど、あれで作っていただく。僕らはその部分をカットしてユーチューブに上げると、そういう、そのビデオを使ったやり方とか。</p> <p>それから、あるところは、これは和歌山県ですけども、ごみゼロ活動というのは今年の4月からして、条例化されているのです。私もその条例文、昨日読んでみて、なるほどと思ったのですが。罰則はないのですが、いろんな形で条例化をして、キャンペーンのロゴを利用者にして、昨日、その決まったものが出たのですが。そういういろんなキャンペーン、それから条例化、それから理事会に乗り込んで説明をする、それから住民説明会をやる、それから罰金とか、ごみ収集の停止とか。これ、こないだありましたよね、1週間ぐらいそのまま停止していた。それから、警察へ被害届けを出す。</p> <p>警察の場合、ちょっと難しい問題がありまして、福岡で、こないだ美術学校の校長先生が、私が住んでいたところなのですが、海に石膏とかどどん捨ててあるのですね。何でばれたかという、それを横で全部ビデオに撮られていたのです。顔も明確で、本人がエプロンして、海に捨てましたので警察に捕まると。現行犯じゃないとなかなか難しいですね、これ。</p> <p>ですから、その辺、警察に相談に行くとか、被害届けを出すとか、いろんな形が今後あると思いますので、こういうのを全部、一応、この会でもいいし、利用</p>

	<p>者の会でも出していただいて。一生懸命パンフレット配っても、次の日に捨てるような方もおられますので、じゃあ、そのときどうしようかというのを事前に対策として考えとくと。それを直ちに実行するような形で包括的に考えていかないと、せっかく作って、次、それ破られて、さあどうしようかと悩むよりは、もう次から次に手を打っていくような考え方をしたいなと思ってしました。皆さんもいろんなアイデアがあります。実現性の問題もありますし。大永さんとか、音声注意装置ですか。</p>
利用者の会	はい。
利用者の会	<p>あれが有効かどうかはちょっと分かりませんが。</p> <p>それから、ビデオカメラというのもいろいろあると。ビデオカメラも難しいのは、私たちもめたんですけど、マンション室内なら人の顔撮れるんですけど、一般の外に出て人の顔撮れるかという、これ、いろいろ難しい問題が発生するのです。ですから、その辺も含め、難しい問題はいろいろあるのでしょうけど、脅しも含めて、いろんな形で事前にもう対策を考えようと。</p> <p>だから、当然、パンフレットをしてもそういう人はいるという前提で、何かいろんなことをみんなで知恵を出して、もうそろそろ次の手をずっと考えていかなきゃいけないなということで、私のほうでこういうふうに出しました。あとは、もうこれを皆さん方と一緒に、利用者の会も含めて手をいろいろ考えていって、できるだけごみが。代替案になっても同じなのです。結局は、変なごみを捨てられるとトラブルが起きるので、そういうのを長い目で見ながら、もう今からいろんな手を考えていったらどうかな、というアイデアです。以上です。</p>
司会者	ありがとうございます。
芦屋市	<p>芦屋市の藪田です。</p> <p>この問題ですけど、今、いろんな啓発、冊子作ってもらって、各戸配布したりしても、また体重計が捨てられたとかいうのがあります。我々も、今、こういう問題にぶち当たっていて、要は、どんな啓発しても、おうちに全部ポスティングしていても、興味ない人とか意識ない人は見てくれないのです、それを全く。</p> <p>結局、何かそういう問題起こしているのは、やっぱりその興味ない人、意識ない人なのかと。その人らにどうやって伝えたらいいのかなというのが、なかなか僕らもいい方法を思いついてなくて。昔からやっているように、ホームページ出したり、各戸配布したり、掲示板に貼ったり、なかなかこれじゃ、もうこれ以上進まないのかなと思っています。だから、こんな感じでこんなんしたらいいのと違うか、あのようにしたらいいのと違うかというのは、また、ちょっと皆さんの知恵をお借りして、今までやってないようなこともやっていきたいな。これはパイプラインだけじゃなくて、芦屋市全体にも、僕ら、その問題ちょっと持っていて。なので、いい案があれば、芦屋市全体にも使えるのかなとは思っていますので、また、ぜひ何かあれば。</p>
利用者の会	<p>もう頭いっぱい爆発しそうやけど。だからこそ、一番初めに、協議会の第1回的时候にも私が言うたら、いや、それは住民サービスでやっていますと言ったけど、今もそうなんと思うわ。住民サービスが中心、ある程度、頭のここにあるから、どうしてもその処理がちょっと甘いと思うけど。やっぱり厳しくやるところは厳しく行政としてやるべきや。何で他地域は週2回、決められた時間までに出せと言うて、ほんで、他地域も、自治連合会のまちづくり、あのときでも、いっぱい、ほかの地</p>

	<p>域はカラス対策で困っていると言うてましたわ。</p> <p>ほんだら、そのときにどういふ答えをやったかいうたら、いや、カラス被害に対して取り組むべき事項をまとめた冊子を配りますから、それぞれの自治会で検討して処理してくださいという回答やった、それでも別にそうなっている。そやけど、パイプライン地域だけ、他地域と比べて利便性を追求されたとなっているのやけど、それはもちろん人口の対応でやってきたんやけど。</p> <p>やっぱり、もう三、四十年たってきたんやから、それは他地域と同じ週2回、最初に即週2回というのは難しいにしても、3回にするとか、やっぱり減らして、住民が、そういうことをやったら自分らに物すごい被害こうむるなど、利便性がなくなる。ほんだら、自治会あるところは、自分らでこれをなくすような活動しようやないかというようなふうにやっぱりやるべきで、厳しく。それでも駄目かも分かりませんよ、怒る人は怒ると思いますよ。だから、それを厳しくやってほしい。さっき、衛生上、安全上言うて、持ってかえるとかいうのも含めて、透明な容器に入れて、そういうものをないように展示するように、中身に入れて置いとくとか、やっぱり厳しくやってほしいと思います。</p> <p>それと、もう一つ、これ、今、これまでは老朽化している設備を、寿命を縮めるなということを書いてきましたけど、それ以外に今はやっぱり利便性を追求した代替案、これを、皆さんやっぱり利便性は非常に大事やと思っています。ほんだら、こういうものを入れたら、今後、今の技術革新のあれでは、現状では採用できませんよ、できなくなりますよ、だから守ってくれ。そしたら、利便性を、あっちの自治会やったら、みんな採用できるようになりますよ。そういうことで厳しくやってほしいので、ぜひお願いします。</p>
芦屋市	はい。
利用者の会	<p>ともかくもうずっと頭いっぱい。山口さんから皆さん、せつかく2019年が、あれ作って、住民起因トラブルの、急な起因トラブルを中心にした写真なんかいっぱいつけて、あれ大変やったと思います、作るの。また7,000部余り印刷して、それも保管したり運んだり。ほんで、活動に入っていない住民なんかにも全戸配って、大変な努力して。それが、ところが、即、体重計や何や、土砂か知らんけど、いっぱい重たいやつで、あんなもん放り込んで。だから、そういう実態については厳しくやってください。でないと、私らも頭いっぱいでもう倒れてしまうから、頼みます。</p>
芦屋市	<p>今、週6回行っています。6回を2回なのか、3回なのか、4回なのか、いや、やっぱり週6回なのかというのは、また皆さんの意見も聞きながら話ししていったらいいのと違うかなと思います。</p>
利用者の会	そやから、千葉の幕張、あれがええ事例やったのですよ、向こうの。
芦屋市	事例というか。
利用者の会	<p>向こうは2年ぐらい輸送管の修理にかかりますよと。他地区と同じ2回や言うて。自治連かどっかから反発あって、多いところは困るから増やしてくれいう要望があった。それでも、他地区は2回やから2回にしますって2回でやっている。あれがええ事例。</p>
芦屋市	今、週6回やっていますけども、やっぱり朝までに出さなあかんというのがあって、

	<p>逆に早く出し過ぎる人、今度は朝過ぎてから朝の10時ぐらいに出す人。10時ぐらいに出すから、長い間、24時間ほど置いとくのでカラスにやられて。ほんで、その苦情がこっちに来るみたいなのがかかりあります。やっぱりセットです。ワーキンググループとかで話をしながら、その回数を減らすということは、確かにある意味のペナルティになるので、ちょっとした啓発にはなると思うのですが、やっぱり維持管理上で、さらにこちら側にいろんなものが来るというのがあります。</p> <p>ネットが歩道上にあることで、それにつまずいたとか、何かそういう苦情があり、いろんな、本当にもう皆さんが分からないほど、いろんなことがあるのです。そういうことへの対応も我々しているのですが、やっぱり春木さんおっしゃるように、確かに週6回というのは我々もサービスとして高過ぎるじゃないかとはちょっと思っているのですが、週2回に減らすというのは、さすがになかなか難しく。ワーキンググループ等で、2回に減らすことによってどういう弊害があって、そういう啓発のメリットがあってというところを話し合っ、回数については決めていきたいなと思います。</p>
利用者の会	ともかく40年間、利便性のいいのに慣れ切っているから。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	中には、新しく入ってきたとかいろんなことがあるけど、慣れ切っているわけ。ほんだら、その辺の他地区のごみステーションでやっていた人らと比べたら、物すごく甘い、考え方が。そやけど、これ今、直していかんと、代替案、選択で、いろいろ難しくなりますよ。ほんまに、試作品作って、新聞発表までして、即中止ということもあり得ると思う。
芦屋市	だから、やっぱりごみステーションがないというのがまず1つの問題なのです。今、パイプラインが止まって(ごみをパッカー車で)収集していますけども、そのときもやっぱり仮設で置くという形になりますので、その仮設で置くということはいろんな弊害がやっぱり出てきますので、その辺もちょっとまた話し合っ、回数と場所というのを決めていったほうがいいかなと思います。
利用者の会	以前、冊子作った時に、カラス被害の対策で。そやから、そんなことを利用して。他地区なんかみんなそうや。自分らでこう決めて、こう作って、これ、今はもう困いまでして、ネットでかぶせて、ブロック置いて。
芦屋市	いや、でも、この場所に置いたら、自分の車のそばやから嫌だとか、もういろんなことがあるのです。
芦屋市	ごみステーションというのは、パイプラインのないところでは、住民さんが自分らでごみステーションをここにしたいと、申請に来るのです。ここにごみステーションを設置するから取りに来てくれませんか来るのです。
利用者の会	そういうことをパイプライン地域の人には知っています？
芦屋市	パイプライン地域はそれじゃないのです。だから、こんな問題が多いのかな。
利用者の会	そやから、その辺をきっちり、他地域はこうしてみんなで決めて、そこを決めて。
芦屋市	そう。みんな自分らで管理しているのです。

利用者の会	ほんで、今やったら、もう最新式のカラス対策で、皆いろんなことをやっているからと、そういう情報も入れて、こうしてくださいとか。それなくさんと代替案なんてできませんよ。
芦屋市	そうですね。多分、パイプライン地域は、そもそもごみステーションの概念がちよっと違っていると思います。
利用者の会	そやから、40年以上繰り返して、もう。
芦屋市	臨時の車収集になったときに、それが問題になっちゃうのです。
利用者の会	そやから。
芦屋市	パイプラインじゃない人たちは、自分らで設置して、自分らで管理してという意識は最初からあるので、そういう話にはならないのですけど。
利用者の会	だから、ガスボンベの缶が発見した言うて、さっき示してくれたけど、あれでもし収集車が火災起こしたらどうなる？芦屋市でも、収集車、あれ700万言った？何ぼ言うたかな。
芦屋市	それぐらいですかね。
利用者の会	700万ぐらい、そやから、いかれてしまう。ほんだら、代替案言うて、試作機置いて、即、収集車が火災起こしたら、ね。私はどうしてもそういう課題が、課題をどうにかして潰してから、課題を事前に潰した上でと思ってしまうので、つい言うてしまうのです。
芦屋市	だから、今みたいな何かいい案があったら取り組んでいきたいなと思っているので、またいろいろと。
利用者の会	そうそう。だから、藪田課長とも、収集事業課と一体になって、ごみステーション地域のことも含めて、そこから見たパイプライン地域を、収集車での回収についての課題いうか、参考、こうしたらいい情報なんかも、収集事業課と一体になってやってほしい、ここらに対して。すみません。
利用者の会	いえいえ。前からの話ですけど、このごみを捨てているの、恐らく100人おったら九十何人まではちゃんと捨ててはるのですわ。ある一部の人があかんのやね。これ、言うなれば、例えば、たばこのポイ捨ても、どこの国行っても、どこでもあります。たばこ吸えへん人、めちゃめちゃ気にするわけですね。たばこを吸う人や自分ポイ捨てする人は、少々落ちとつてもしかたがないなと。だから、モラルの問題と、もう一つは、例えば、これ捨てた人は、もうほんま誰や分からんけども、その人は村八分みたいな発想でね、どう言うのか。だから、もう絶対やったらもうみんな白い目で見られると。
利用者の会	そうそう。
利用者の会	そうになったら、ちょっと変わるかもしれんから、そういう意識を。特に集合住宅なんかのそこには、そういう意識を管理組合か何かで植えつけてもらうようにして、それが一番の効果があると違うかなと思いますけど。
利用者の会	そやね、厳しく。行政も厳しく。

利用者の会	<p>私どもの潮見町も、木の何か切ったやつを、きれいにちゃんと切っているのですが、いつも置いてあるのは、もう私は頭来とるけど、一人なのです、誰かなんですよ。そやけど、何ぼ言っても、分かるとるはずなんやけどと思うけど、置いていると。</p>
利用者の会	それね。
利用者の会	<p>だから、その人は、もうそら見つけんと、しゃあないです。見つけて、その人にあかんのやと言わんといかんでしょうけども。これなんかでも、だから、その白い目で見ると、何かその人に意識を変えてもらうしかないでしょうと。それをどうするのという問題で、ほんたら警察に言うたらええんかというのもあるし、これ、藪田さん、どうすのって、そこを詰めんとあかんやろうけど。</p> <p>もう一つは、もう100%絶対僕は無理やと思うから、その無理でも対応できるような、ごみの「SmaGo」にしても、何にしても、そういう代替案しても考えざるを得ないといかなと。といっても想定外のことが起きるやろうから。</p>
利用者の会	そうそう。
利用者の会	100%それをできるわけじゃないでしょうけど。
利用者の会	そやから、設備面、作業面の改善も一方ではあって、使う側の改善も、両方でざっとやっていかんと大変や思います。
利用者の会	ちょっといいですか。
司会者	はい。
利用者の会	<p>1つお願いがあるのですけれども、脅しの部分も、我々は身内で話も、脅しも必要違つかということですけど、1つ調べていただきたいのは、芦屋市の法務課とか、法律専門集団が、セクションがあると思います。そこで、さっきの北九州の美術学校の校長先生は、あれ(美術品)を捨てていた、たまたま映された。要するに現行犯が確認できた。あれは逮捕ですかね、不法投棄という罪でね。だから、要するに不法投棄という区切りで、パイプラインがありますと、それで物を捨てたと、誰が捨てたか分かった場合は、それは不法投棄として、その人を罰することができるのかどうか。</p> <p>できたら、こじつけでもいいから、それを法務課で調べていただければ、それを捨てたら罪になるのだ。例えば、罰金であるとか、そういう、その罪。要するに、公共の施設に関して、市条例にも載っている、大事な施設に対して捨ててはいけないものも、芦屋市としてパンフレットも作って広告をしていると。そういう中において、捨てたらいけないものを捨てた人が「ばっか」と分かったときに、その人は罪に問われるのかどうかをぜひ法務課で調べていただきたい。</p>
利用者の会	<p>いいでしょうか、野村ですけど。</p> <p>今の件は、私の解釈でいったら、条例化して、罰金制にして、ちゃんと法令化すれば、それは可能やと思います。ただ、そのごみ捨て、それをちょっと、缶を1個捨てて、その場合でそれは問えるかいうたら、問えないと思います。</p> <p>それは物によると思うのですよ。例えば、鉄アレイとかバッテリーとかいう話あります。それを捨てたら、それは重大な欠陥だから、それに関しては不法投棄の。で</p>

	も、その雑巾1枚捨て、不法投棄かいうたら、それはというね。
利用者の会	だから北九州の人も、生徒が作った石膏ボードを捨てた。で、逮捕された。
利用者の会	いや、あれは見せしめが強いですよ。
利用者の会	そうです。
利用者の会	うん。それ、だから、うちもさっき言いましたように脅しですよ。
利用者の会	いや、そうじゃなくて、
利用者の会	いやいや、芦屋市にも条例で、絶対、条例であるはずで、罰金。
芦屋市	ないです。
利用者の会	ない、ない。
芦屋市	不法投棄は国の法律です。
利用者の会	国の法律であるはずや。
芦屋市	みだりに、捨てたらあかんよという法律なのです。
利用者の会	たばこポイ捨てにしたって。
芦屋市	ポイ捨ては条例とかでやっていますね。
利用者の会	見つかったら、何ぼ、3,000円やったかな、3,000円か何かになっているやん。
芦屋市	あれは不法投棄じゃないと思います。
利用者の会	それと、護岸のとこなんかでも、釣り餌やとか何かごみをほかしたら、罰金やったか何かになりますということが看板に貼ってあったです。
芦屋市	ちょっと釣り餌のやつは僕知らないですけど、ポイ捨てのやつは不法投棄じゃなくて、多分、マナー条例か何かだと思うので。
利用者の会	そう、マナー条例か何かでもね。
芦屋市	今の話は、不法投棄で校長先生が何かを捨てているというのは、やっぱりゴミステーションじゃないところに、海とかですかね、そんなところへ捨てている、投棄しているというのは、もうこれは明らかに不法投棄なのでしょうけども、今回その。
利用者の会	マナー条例かも分からんけど、そやけど、実際にそれを見つけて罰したかというたら、やってないと思う。ただ。
芦屋市	いや、やっていますよ。
利用者の会	罰則受けた人いる？
芦屋市	現行犯しか無理でしょうけどね。その捨てたところを見ないと駄目です。落ちていたのはどうしようもないです。
利用者の会	いや、そやから、見てない、見てない。
利用者の会	あれ芦屋市も、市役所の周りでたばこ吸うて、何か罰金になるのと違うかった

	け。
芦屋市	何か区域決まっていますよね。
利用者の会	決まっとる、吸う区域が決まっとる。
利用者の会	区域があるでしょう、たばこの何か吸うたらあかんところ。
芦屋市	吸うたらあかん場所。
利用者の会	あれは何か罰金、罰金と違うのかな、1,000円か500円か。
芦屋市	取られます。
利用者の会	そうそう。そやから3,000円やったか、何か罰金刑になると思う。
利用者の会	神戸市の場合は三宮の近辺、そうやったと思うのですけど。
利用者の会	そうそう。
利用者の会	だから、それはあると思うのですよ。
利用者の会	不法投棄って立証するのが難しいけど、結果としては警察がどう動くかにかかっている。
利用者の会	そうそう。
利用者の会	うちなんかも、その監視カメラに映って、車の番号映って、顔も映って、不法投棄やから何とかしてくれ言って初めて動き始めて、その人にごみ引き取らすのに2か月ぐらいかかる。立件するまでにすごい時間かかりますので。それなりの証拠集めなかったら不法投棄と言えない。今言われているように、ダストシュートに放ったという写真がもし撮れたとしても、それで詰まったかどうかというのが立証できなかったら、多分その今のやり方では無理なので。
利用者の会	不法投棄にならへん。
利用者の会	そやけど、あれ、布団やった？何やった？芦屋浜から南芦屋浜へ運んでいって、投入口にほかして。
芦屋市	はいはい、ありましたね。
利用者の会	結局、誰やいうのも分かったよね。
芦屋市	分かって、行きました。
利用者の会	分かって、そのとこ行って言ったわな。
芦屋市	はい。
利用者の会	ほんだら、いや、俺や。何で、そんなもん、おまえ、時間、暇なん違うのか言って逆に言われたって、前、たしか。
芦屋市	いや、あのときは、何や怖い顔やとか言われましたけど、何か。
利用者の会	そうでしょう。そやけど、それも実際にはっきりしている。

芦屋市	それは言いました。
利用者の会	それ何か所かあったん違うの？
芦屋市	あれは引き取ってもらいました。
利用者の会	認めた、ああ、すみません言うて、教科書か何やった。
芦屋市	多分その方はすごい悪意があるというか、自分の地域で捨てる時間がかかるし、多分、誰か、おばあちゃんか何かが亡くなって、その遺品というか、布団とかそんなのを全部捨てるけれども、自分のところで捨てる近所の目もあるしということで、わざわざ南芦屋浜の人が少なくて車が寄せつけられるところがあるのですね、ちょっと。そこに行って捨てて詰まっただと。
利用者の会	捨てている。ほんで、それ誰やということはっきりした、しているやん。
芦屋市	はっきりしたので、私と林と、あと。もう一人。
芦屋市	あと、もう一人とで行きました。
利用者の会	訪問して、やったの。
芦屋市	はい。何回か。
利用者の会	それは明らかに本人、もう犯人やいうて分かっているやん。
市	そうです。で、その本人となかなか会えなかったのですが、本人、おじいさんに会いましたね、はい。ほんで、説明しました。
利用者の会	そやから、そういうときには、かかった費用については要求すると。東京23区はそう。水銀ほかして、はっきりしたら、復旧するまでの費用、要請します言うて、業者に皆配って。だから、そういう場合に厳しくね。
利用者の会	<p>いいですか。今の話ですけど、恐らく藪田さんのほうで警察へ行ってお願いしたら、恐らく確定できたら、その人に警察から電話1本かけるぐらいはしてくれると思いますわ。ただ、恐らく罪に問うことは非常に難しいと思います。その辺の海に捨てたんと違って、ごみの捨てるこへ捨てるので。</p> <p>ただ、その捨てるのが、捨てたらいかんものを捨てとるので。それをどこまで周知してたかの話になるから、僕は、非常にその法的に言うたら難しいと思う。</p> <p>ほんで、もし、今度、そのときに問題になって警察が文句を言ったとし、調書を書いたと。それが、ほんだら、警察、起訴されるのかという問題になったら、これは起訴なんてできるのかどうかと。だから不法投棄のあの新聞沙汰になったけども、あの人、そしたらあの大学の先生が警察行って起訴されたのか、実際、実刑になるのか、罰金刑になるのか、どうなっているのかというのは我々何も知らんわけです。恐らく、あんなもん実刑にならんと思います。なっても罰金刑です。ただ、見せしめは強いけども、今度、罰するところになったら、また別の話になるから。</p> <p>そやけど、我々、その罰するところはどうでもええわけです。ただ、その人にすごく、こんなことあかんよ、二度としたらもう。普通、警察から行って、今度はあんだ起訴しますと言われたら、やっぱりちょっとこたえて、みんなそれは引くと思いますよ、</p>

	一般的な感覚であれば。
芦屋市	誰かが分かれば、今でも僕らはやっています。ほとんど誰かが分からないですが。
利用者の会	いや、違う。今やっているのは、体張って尾川さんが文句を言いに行っ、ほんで、また反対に怒られている。それじゃなくて、尾川さんが言っても、警察に言っても、警察も「ばーん」と行ったら、そら全然違いますよ、警察が行くのと尾川さんが行くのではね。そら。
芦屋市	警察が動いてくれるかどうか僕も分かりませんが、さっきの話は、捨てたら駄目なところに捨てているから警察が動いている、不法投棄という国の法律の下に。
利用者の会	うん、そう。
芦屋市	さっきも野村さんがおっしゃっていましたが、今回の場合は、ごみを捨てる場所に、これが例えば産業廃棄物とか捨てられていたら、ごみの捨てる場所やけど、捨てちゃいけないものを捨てているから、これは、多分、警察、不法投棄の何かで動けるのではないかなと思うけど、ごみの捨て場所に捨ててもいい一般廃棄物を捨てているのです。だから、この場合、分別が間違っているというだけでなく、今度、分別というのは、結局、「法律で駄目よ」ではなくて、協力に過ぎなくて、警察が動いてくれるのかなというのは、ちょっとクエスチョンは残るところです。
司会者	大田さん。
利用者の会	今の藪田さんの発言を聞くと、今のパイプラインの投入口に、鉄アレイとか、先日の体重計とか、そういうのも捨てても罰になるもの、罰則規定には何もないよということになってしまうので。
芦屋市	罰則規定はないです。
利用者の会	だから、この辺のところは捨てていいものと悪いものというのを、今まで、利用者の会、協議会において、いろいろ話し合った上で、やっぱり今の投入口に捨てていいものはこういうものですよということはある程度話し合ってきたわけです。それに違反したものをどうするかということで、藪田さんの話じゃないですけども、市としても、利用者の会としても、このルールを守らない、マナー違反をする人を、今後いかにしていくかということを考えていかなければなりません。 で、友田さんがおっしゃっていた、やっぱり脅しやないけれども、ある程度罰則規定というのを設ける必要もあるやろうということで、山口さんが出されている、その警察への被害届けというのは、やっぱり公共物の罪かというのが条例としてあったと思うんですけども、そういうことも含め、やっぱり届けは一応出しとかなないと、警察も何かあったとしても動かないだろうと。
利用者の会	いや、被害届を受けてくれるか、受理するかどうかや。受理しない可能性が高いですよ。
利用者の会	絶対受けない。
利用者の会	いや、何かの被害が、例えば、硬いものとか重たいものを捨てたとしても、パイプラインに、輸送管自身に何ら被害が及んでなかったら、被害届は、多分、受

	理されないと。具体的に被害が起こって輸送管が止まりました。「これこれの」費用が発生しましたということになれば、当然、警察も被害届受けると思う。
利用者の会	それは、ちょっと待って、冷静に考えなあかんと思うのですね。警察というのは法律で動くんやから、その法律に書いてないことで警察に届け出ても、まず受け付けないのは基本です。
利用者の会	いや、書いてないことない。
利用者の会	我々は何ができるかいうたら、パイプラインの施設そのものに投入して壊したということになれば、その投入した人に対して、市のほうが損害賠償請求をするとか、そういう話でしか、民事の話ではできないと思うのです、今。だから、その辺をきちっと分けて、今、考えないと、話がごちゃごちゃになって、何でもかんでも警察、権力でやりゃあええというような話にない。
利用者の会	いえ、これを条例化して、市が条例を持っていて、条例でそこはもうあかんとなっていて、それでもやったら、そら警察も動けるかもしれんけど、条例は今ないので、条例をまず作るほうがいいと、こうなるのじゃないかな。
利用者の会	<p>今、ここで話しても恐らく大変なので、今後、この課題を詰めていきましょう。いろんな場合があるので。</p> <p>私も刑事事件に関わったのです、うちの家族が被害を受けたので。警察は動きません、最初は。某法律事務所に行きました。何とか頼みますと言ったら、「金にならんことはせん」と。そう直接は言いませんけど、そんな感じで言われました。あそこ7人いるのです、弁護士が。ほかの弁護士にも会いに行って何とかお願いしても、やっぱり冷たかったです。そんなことでは駄目ですよと言われました。警察に2回行って一生懸命説得したら、やっと2か月かけ警察が動いてくれたのです。6か月かけて警察がこんな厚いレポート作って、警察は本当によく頑張ってくれたのです。それを検察に持って行きました、当然、刑事事件やから。検察駄目だったのです、証拠不十分。だから駄目だったのです。ですから、本当にそういうのを動かすのはもう大変な努力で、うちの家族、1年間、それで本当に時間を費やしたのです。と、お金と、それから涙と。ですから、本当に警察がもう動かないのはよく分かっていますので、それなりに条例化するなり。</p> <p>和歌山県もごみゼロで提起しているのです、捨ててはいけないごみって全部提起している。だけど罰則はないのです。監視官みたいなのがそこに行くとか、いろんな形で。ですから、その辺も含めて、ワーキンググループで、じゃあ、どこまでどうしていくのか、これは大丈夫、これは駄目だよとか、その辺もきちんと切り分けて、もう議論はそこで尽くすと。そうしないと、また1年後に同じこと言っている可能性がある。そういう形でやっていったらどうですか。</p>
利用者の会	<p>と思いますね。ともかく厳しくね、厳しく。東のほうでは、水銀なんか入れたら、補償要請しますよと言って、もうオープンにして、皆チラシも配ってやっています。</p> <p>さっき千葉の幕張の話をしたけど、あれ、日吉台やったか、月間3,600円、住民が維持費を払っている。入居したとき、十何万か、大きなお金払って、住民自ら。皆、1世帯3,600円、毎月払てる。ほんたら、そんなところの住民はやはりそれなりに厳しくやっていると思うのです。自分らでそうやって、故障させて非常にお金かかったとなったら、皆、それ自分にかかってくるから。そやから、そうい</p>

	<p>うことで、やっぱり厳しく、厳しくやってほしいと思います。</p> <p>あれ、千葉のニュータウンなんかも、もう15年ぐらいで廃止になっていますから。同じ千葉の中でも全然そういうのが違うので。皆、よく理解していると思うのです、住民も。廃止されるかも分かんし、3,600円払わないといかんし。だから厳しい姿勢をやっぱり見せてほしいと思います。今後、またあれしていったらええと思うんですけど。</p>
利用者の会	<p>くどいようで申し訳ないんですけど、要するに、弁護士のプロを、すぐ芦屋市であれば声掛けられると思うのです。私ら一般民間人が弁護士さんに相談して、なかなかという気はするので。だから、例えば、捨ててはいけないもののパンフが書いてある品物、例えば鉄アレイ、あれは書いてないですけど、そういうものを条例化に、今度、要するに、やめさすためにはどうする方法があるのかと、できない理由はいいので、できる理由を考えていく。だから、今、条例に追加、それも1つの案ですよ。要するに、ストップさせるためにはということで、まずは法律的に、詳しい知識。ほんで、我々が話していったらいいと思いますので、すみません。</p> <p>間違い投票はもうやめすと。ちょうど去年の4月で1年経過しました。コロナもあったので、非常にいい方針転換が市の行政としてできたと思います。次は言うたら週6回の。こんなん、山手の人が知ったら、それしたら、絶対こんなん次の代替案が通らないと思います。やっぱり延命して。そのためのあれとしたら、やっぱり次の、来年の4月ぐらいに、変なものを投入した、こういうものに対しての手を打っていく。最初は軽い手でもいい、1つ、一步踏み出すのが、ちょうど1年たったアクションプランとしていいじゃないかなと。</p> <p>そして、さっきのあれで300万円余分に、新浜町でパッカー車収集。カメラ1台30万ぐらいですね。そしたら10台買えるのです。ます仮に、ひどいところもやってみる。その余ったカメラはどうするか。今度は、学校関係の見守り、小学校とか、そういう形で有効活用できるじゃないかなと。芦屋市は児童見守り防犯カメラが非常に少ないと思いますので。そういうことは、イメージとして思うんですけど。ぜひ、まず調べてください。お願いします。</p>
司会者	<p>はい。それでは議題7ですね。「その他」ということで、環境処理センター長期包括的運営業務についての報告を、藪田から説明させていただきます。</p>
芦屋市	<p>藪田です。以前、この協議会の場で、この長期包括的運営業務に対して要望書をいただいております。それらも踏まえて、長期包括的運営業務委託、焼却施設とパイプラインの業者選定をやってきました。かなり月日がかかっていたのですが、ようやく先日、契約予定者が決まりました。市議会にも先日報告しました。ホームページにも資料載っているので、ご存じの方もいらっしゃると思うのですが、その報告ということで。</p> <p>まず、これ、9年間の焼却施設とパイプラインの運営。パイプラインの穴あき補修工事とか、延命化の工事とかは別なのですが。</p> <p>予定価格は、71億6,898万2,000円、これ税込みです。これに対して、今、見積り金額というのが63億6,790万円、これも税込みです。ということで、9年間で、約8億円経費削減につながりました。</p> <p>業者選定ですが、知見のある先生に評価してもらいました。2社、応募が</p>

	<p>ありました。1社は芦屋市環境処理センター長期包括的運營業務共同企業体というところと、もう一つは大栄環境株式会社。この2社から提案してもらって、争ってもらったのですが、結果は芦屋市環境処理センター長期包括的運營業務共同企業体というところが、優秀提案者ということで、契約に向けて、今、動いております。業務については4月1日からの9年間となっております。</p> <p>それと、この共同企業体ですけども、これだけではどこの会社が入っているか分からないので、その構成ですけど、まず、代表企業としては、JFEエンジニアリング株式会社。パイプラインを見る会社がTMES株式会社。ほかに泉興業株式会社が入ってまして、こちらは、焼却灰の運搬だと思われます。あと、下請とかはまたあると思うのですが、共同企業体ということで、契約に向けて事務を進めております。</p> <p>この協議会の場で要望等もございましたので、報告させていただきました。以上です。</p>
司会者	よろしいですか。
利用者の会	この共同体ですけども、現状と何か変わるところがあるの？
芦屋市	そうですね。業者名としたら今と同じです。芦屋市の焼却施設は日本鋼管という会社が造っているのです。それが、今、JFEエンジニアリングとなっていて、焼却炉のメーカーさんです。今も一緒です。パイプラインについても今と同じTMES。焼却灰の運搬も同じく泉興業さん。今は入札しているのですが、毎年、泉興業さんが取られています。ですので、結果的には今と同じ業者さんで9年間やっていくという形になっています。
利用者の会	同じ状態ですけども経費としては下がるということですね。
芦屋市	<p>そうですね。9年間と長期というのもあって、民間企業としての工夫というか、ノウハウというのか、そこがやっぱり出せてくるのかな。</p> <p>今の我々の運営のやり方は、設備ごとに運転委託したり、点検委託をしたり、薬剤を我々が消耗品として買ったり、電気も我々が買ったりと、市がいろんなところと個別に契約してやっているのですが、それを包括して、9年間1社にお願いするというので、民間企業としての、何ていうのですか、力というのか、ノウハウが使えて、結果、経費削減に結びついていると思うのです。</p>
利用者の会	端的に言えば、適切な対策を適宜。
利用者の会	1ついいですか。今、TMESの委託費は8,000万から9,000万で、あそこ、いつも載っているじゃないですか。あれはどうなるのですか。
芦屋市	今の時点では、施設ごとの見積もりの内訳が分かってないので、今後は、内訳出してもらおうかなと思っています。そうしないと、パイプラインを年間2億円でやっていこうという話が見えなくなってしまうので。
利用者の会	そうそう。
芦屋市	内訳を出してもらおうと思います。

利用者の会	だけど、さっき何か9年間で7億？経費節減、何ぼ言った？
利用者の会	71億から63億です。
芦屋市	予定価格から。
利用者の会	いや、何ぼ経費下がるの？
芦屋市	9年間で約8億円下がります。
利用者の会	8億円ほど下がるの？
芦屋市	はい。
利用者の会	それは何と比較して？
芦屋市	予定価格です。今かかっている決算額と。
利用者の会	ほんだら、それに対してパイプラインの維持費は年間何ぼとしているわけ？
芦屋市	決算額で。
利用者の会	例えば、昨年度の実績をそのまま評価価格、評価に置いたの？当然、8億ほど安なると言うのであればベースがあるわけであって。JFEエンジニアリングの、うか、そこが出してきた費用に対して、実績のこれと比べたら8億安くなりますか。
芦屋市	単年度の単純な決算額ではないです、それは毎年変動していますので。ですから複数年で見て、異常値省くなり何なりした決算額。要は予算額じゃなくて決算額、今までかかっていた額。
利用者の会	だから、今、気になるのは、パイプラインの年間維持費を幾ら取りましたかという実績。当然、輸送管の大幅なやつは含めないですね。
芦屋市	輸送管の大きな工事は別なので、パイプラインについては。
利用者の会	工事請負は、内、別？
芦屋市	毎年何千万もかけている工事は別なので、ここには入ってきてない。
利用者の会	うん。そやから、幾ら取りましたかいうのを聞きたいだけ。
芦屋市	すみません。今、手元に細かな資料がないので。
利用者の会	またね。
芦屋市	はい。
利用者の会	後でびっくりするようなことにならんようにしてほしいなと思って。せつかく、おとしの条例化の、何ぼやったか、85億やったか、あそこの費用なんかも細かいとこまで詰めて一生懸命やってきたわけよ。それで、これからもそれを遵守しようとして頑張っているのに。その予定価格と比べたら、今、8億安なるのでしょうか？
芦屋市	はい。

利用者の会	<p>ほんだら、予定価格って何やいうたら、その中にもパイプラインの年間維持費のこれまでの実績がずっとあって、パイプラインについてはこれ、焼却炉とかほかについてはこれ、それで予定価格を出しているわけでしょう？ほんだら、パイプラインはどれだけ見ましたかいうのを聞いているわけ。それ、また、今でなかつてもええけど。</p> <p>毎年の年間の維持費ね、私もホップ・ステップ・ジャンプで山口さんが作ってくれたように、あれで、最初の第1ステップはもう2年目に入って終わろうとしているけど、26億と見ているわけです、26億。それを山口委員長はじめ皆さんで、いかにそれをずっとやっていくかいうことで、今これ、ずっとやってきているわけなので、その辺もそれなりに概算、概要でもええけど、知っとく必要あると思うのです。そやないと、令和3年度が終わって、ごっつい。</p>
芦屋市	決算額の中から、輸送管の工事費を抜いた額ぐらいかな。
利用者の会	工事請負費の中から輸送管の修理費用を抜いた額で出しているわけ？
芦屋市	我々の人件費は当然抜かないとおかしくなりますので。
利用者の会	輸送管と人件費を抜いた額で予定価格にしているの？
芦屋市	簡単に言うとそういうことです。
利用者の会	そういうこと。
芦屋市	あとは、ちょっと微調整ありますけどもね。
利用者の会	はい。人件費上がった。
利用者の会	業者はその予定価格の中でやるわけではないのでしょうか。
芦屋市	定価格以上の金額示されたら失格なのです。
利用者の会	そうです。
芦屋市	今回は、予定価格より下回った金額、63億とかいうのを出したから。
利用者の会	8億ほど下回っている。
芦屋市	はい。要はこれより上やったら駄目よというラインが予定価格です。63億って出てきたから、金額の面ではオーケーなのです。あとは、いろんな技術提案とか会社の評価とかして行って、点数で、何百点以上やったら丸とか、何百点以下やったらバツよというので評価して行って。
利用者の会	そやから、令和3年度から始まるけど、そやから、スクリュウフィーダの修理というか、更新というか、その費用は芦屋市のほうの、別枠でいいの？そやから、スクリュウフィーダ。
芦屋市	今年度。
利用者の会	あれ、来年度やね？やるの。
芦屋市	スクリュウは、今年度ですね。

利用者の会	今年度で終わってしまうの？
芦屋市	今年度です。
芦屋市	高浜町の第1住宅さんのところのものは、今年度、予定しています。
利用者の会	今年度で終わってしまう。
芦屋市	基本的に包括、焼却炉に関しましては全部、委託工事も入って、長寿命化の工事も全部入っています。
芦屋市	パイプラインに関しましては、今、中がやっているような穴あき工事だとか、ワーキンググループでいろいろ決めて、これをやっていこう、排出弁やろうとか、そういう話のやつは、これも全部芦屋市発注になりますので、包括の中には入ってないです。いわゆる、ちょっとした鉄板溶接をして穴あき補修をしますとか、そういうのは入っていますけども、基本的には、穴あき工事だとか、内貼り工事だとか、そういうのは全部芦屋市の担当になります。
利用者の会	そしたら、今、シーケンス、ちょっと話ししていましたね、排出弁の。それなんか入っているの？どっちなのですか。
芦屋市	それになると、今度は、その業者さんの判断になるのですね。例えば、毎回それで、そうやってパソコン上で復旧するほうが是とするのか、そういうふうのリトライのやつを何回かやって、それでも駄目やったときに、シーケンス改造をして、その人件費を減らすのかというのは、その業者さんの判断になる。
芦屋市	業者さんが、例えば、今、5人いるけど、人件費減らすことができるのであれば、人件費とシステム改造費を天秤に載せて、こっちのほうがええなと思ったら業者さんの判断で行う。
利用者の会	だから、もうここでの我々の提案を出しても、それは、最終的には、判断としては業者の意志決定に。
芦屋市	包括の中の1つの項目として、こういう協議会だとかワーキンググループに参画するという条文が入っています。だから、包括業者さんがこういう場に来て、いろんな助言というのですか、そういうのを検討することというのも入っていますので、そういうのを受け入れるかどうかというのはその業者判断になります。
芦屋市	どうしてしないのか？というのはい聞けると思います。
芦屋市	そう。
芦屋市	理由を聞くことは。
利用者の会	例えば鍵の問題とかね。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	鍵の交換とかいう問題。
芦屋市	どうしてしないのですかという理由は聞いて、納得できるかできんか、できなかったら、いや、それはおかしいという、今、ここでやっているような話是可以すると思います。

利用者の会	なるほどね。さっきの人件費と輸送管の費用除いてということやけど、人件費いうたらそっちのあれやけど、その今やとる仕事も総括的に委託をするのであれば、人件費を除いてええん？
利用者の会	いやいや、今やとる仕事なんかも委託するのやから。ほんたら、今かかっている人件費も、またその総括委託費、年間の総括委託費のうちパイプラインにかかっている費用、それと今の人件費、それと輸送管とその他特別な費用、これが実績として上がってくると考えてええわけ？
芦屋市	実績というか、業者さんにそれを出してもらわないとあかんですね。
芦屋市	我々の人件費は今までどおりかかりますよ。でも。
利用者の会	いや、今までどおりじゃないでしょう？個々に入札でかけとったやつの人件費は減るでしょう。
芦屋市	確かにそうですね。
利用者の会	そや、人件費は。
芦屋市	何十という入札を毎年やっていて。
利用者の会	そうですね。
芦屋市	個々に全部やっていたのです。これを民間企業さんをお願いするということは、その何十という入札の手間が僕らはなくなってくる。
利用者の会	そやから、そのほうは人件費減るということ。
利用者の会	役所の人件費は減るという形ですね。
芦屋市	そうですね。
利用者の会	減るということやん。
芦屋市	はい。
利用者の会	しかし、包括の大きな契約だとか、チェックだとかが発生する。
芦屋市	はい。
利用者の会	ここに出てくる費用が人件費として計上されますということでしょう。
芦屋市	はい。そうです。人件費の部分はいくらか下がるでしょうね。
利用者の会	いくらかって。大分下がるのと違うの？
芦屋市	パイプラインでどれだけ契約数が減るのか。ただ、残るのですよね、輸送管の工事とか、延命化の工事とかという部分が。焼却は多分すごく下がると思います。薬品とか、小さい補修工事とか点検とかすごい数あったので、あれが1本で済むというのはすごい手間が減る。毎年しなくてよくて、最初に1回やったら9年間ということなので、焼却のほうは手間がかなり減ると思います。
利用者の会	その辺、大きく差が出らないように、できるだけお願いします。26億と決めてやっているの。それと、西宮市のほうの焼却炉、あそこは。こっちはJFEエンジニアリ

	ングがやってのんやけど、西宮のほうはどこがやっているん？
芦屋市	西部総合処理センターですかね。
利用者の会	JFEと違うのやね？
芦屋市	西宮市さん、2つ焼却工場を持っています。
利用者の会	いや、こっちのほう。
利用者の会	西部は三菱でしょう？
芦屋市	三菱ですかね。
利用者の会	東部がJFEです。
利用者の会	JFE、東部いうたらどっちの。
利用者の会	向こうのほう。
利用者の会	向こうのほうですか。
芦屋市	鳴尾浜ですね。
利用者の会	そう。そこに見えるは三菱重工と聞いていますよ。
利用者の会	三菱重工や。ということは、広域化を決定するということは、三菱重工になって、JFEエンジニアリングは関係なくなるのか。
利用者の会	違う、違う。
利用者の会	違うの？
利用者の会	そのときは造り直すから、DBOで新しく業者を選定するのですよ。
利用者の会	ああ、DBO。そこにJFEエンジニアリングが入るかもわからん。
利用者の会	だから、そこに、ひょっとしたら、タクマが来るか、日立造船が来るか、どこが来るかは分かりませんよ、それは。
利用者の会	そやから、JFEエンジニアリングの、そういうことね。いや、だんだん近づいてきよるから、長期包括的が。
利用者の会	9年間であれですよ、その先は無関係。
利用者の会	ああ、無関係。無関係になるからね。
利用者の会	9年間いけたらいいので、その先はどこが来るかは分からない。
利用者の会	わからん。
利用者の会	だから、広域化になろうが、単独になろうが、どこが来るかは分からないということです。
利用者の会	いや、というのは、包括的業務委託も令和11年度までや
利用者の会	うん、そう。だから、そこでまた分離しなきゃいけない。

利用者の会	広域化に関する新焼却炉いうたら、令和12年度やね？
芦屋市	はい。
利用者の会	ほんで、一方、このパイプラインも、芦屋浜のほう考えたら、たしか令和16年度になるのかな、カウントダウン。割と、だんだん、それぞれが近いんやけど。そやから、その辺もよく考えとかんとあかんと思う。
利用者の会	中継基地造るのだったら、中継基地とパイプラインとを包括で出すとか、そういったことがあるんです。
利用者の会	うん、出てくると思う。それで、中継点も、あれパイプラインが主体ちゃうの、中間施設のパイプラインが。
利用者の会	いや。
利用者の会	そやない。あれ何や、これ何の、新聞やけど、何のこれ、46億ほどかかるようなこと書いてあった、ニュースに。約46億、中間施設に。
利用者の会	20年間。
利用者の会	20年間の維持費も含めて。
芦屋市	43億。
利用者の会	43億もかかる。それに、何やから、やっぱりパイプラインはここまで送ってきた、それをまた中間施設を置いて向こうまで運んでいくと。例えば、前のパイプラインのごみ運ぶ比率、大きいと違うのかなと思う、その46億に対して。
利用者の会	43億。
芦屋市	今、言ってもらっているように、パイプラインのごみを毎日、6トンとか7トンぐらいかな、パッカー車に積み替えて向こうまで走るとい費用と、その20年間。芦屋市民の持ち込みとか、あと、造園業者さんとか、土木業者さんとかの、現金でうちに来る業者さんの積み替え、運搬費であるとか。あとは容器包装プラスチックの選別施設をここへ建設して、ここで機械や手で選別して圧縮するまでの費用の20年間分が43億ということです。それぞれ個々のウエイトは、ちょっと今、手持ちの資料がないのであれですけど。
利用者の会	その辺で、それも十分頭の中に置いとかないかんناと思って。
芦屋市	検討会議の資料にもなって公表されているので。
利用者の会	でないと、その当時の、そのときの議員とか、その辺がまた何かややこしいこと言いやらんかなとか、いろいろ頭に浮かんでくるわけ。 あれ、よく考えとかないかんナと思って。
司会者	ちょっと時間が延びていますがでも、よろしいですかね。 議題8、今後の協議会等のスケジュールということで。現在のところ、次回協議会は、令和3年2月13日土曜日を予定していますけども、よろしいでしょうか。
利用者の会	13日って。

利用者の会	2月13日？
利用者の会	いいですよ。
芦屋市	はい。
司会者	それでは、次回は2月13日をお願いします。ちょっと、このコロナの関係でいろいろありますけども、できるだけ会議時間を短くしたいと思いますので、1時間半以内という形でよろしくをお願いします。それでは、第33回ゴミパイプライン協議会を終わります。ありがとうございました。

以上